様式第１号（第４条関係）

（表面）

パートナーシップ宣誓書

（宛先）長岡京市長

私たちは、長岡京市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱に基づき、お互いを

その人生のパートナーとすることを宣誓します。

年 　　月 　　日

（宣誓者） 　　　　　　　　　　　　　　（宣誓者）

フリガナ 　　　　　　　　　　　　　　　 フリガナ

氏　名 　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

生年月日　　　 　年 　　月　　 日　 　　生年月日　 　　　年 　　月　 　日

住　所 　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

（代筆者） 　　　　　　　　　　　　　　　（代筆者）

氏　名 　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

注）宣誓者の欄は自署してください。やむを得ない場合は代筆が可能ですが、下段に代筆者の氏名を記入してください。

注）通称名を使用される場合は、日常生活において当該通称名を使用していることが確認できる書類をご提示ください。

様式第１号（第４条関係）

（裏面）

宣誓に関する確認書

私たちは、長岡京市パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱に基づく宣誓をするに当たり、以下の内容を確認しました。

氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 確認事項（お互いに確認したことには、□に✓を付けてください。） | | |
| 要綱  第２条 | （関係性）  一方又は双方が性的少数者である二人が、互いを人生のパートナーとし、日常の生活において相互に協力し合うことを約した関係をいう。 | □ |
| 要綱  第３条第３号 | （独身等であること）  双方が、ともに現に、婚姻しておらず、かつ、宣誓しようとする相手方以外に事実婚の関係にある者又はパートナーシップを形成している者がいないこと。 | □ |
| 要綱  第３条第４号 | （近親者などでないこと）  双方が民法第７３４条から第７３６条までに規定する婚姻をすることができない者同士の関係（双方が養子縁組をしている又はしていたことにより当該関係に該当する場合を除く。）にないこと。 | □ |
| 要綱  第９条 | （受領証等の返還）  以下の事由に該当するときは、受領証等を返還すること。   1. パートナーシップが解消されたとき。   ⑵　双方が本市の区域内に住所を有しなくなったとき。（連携自治体で継続申告をする場合を除く。）  ⑶　その他宣誓又は申告の要件に該当しなくなったとき。 | □ |

【市職員記載欄】

|  |  |
| --- | --- |
| 本人確認書類 | * マイナンバーカード 　□ 旅券　 □ 運転免許証   その他（ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |